



# はぐくみ通信



社会全体で子どもをはぐくむ 広報紙 No.25 令和8年3月

編集:新潟県地域家庭教育推進協議会  
発行:新潟県教育委員会

県では、子どもたちが心豊かに健やかに成長していくために、親や家族、地域の大人一人一人が、それぞれの役割と責任を担い、子どもたちを支えはぐくんでいく社会の実現に向けた取組を推進しています。

今回は、令和7年度に文部科学大臣表彰を受賞した取組や今年度開催した取組についてお知らせします。

## 「家庭教育支援チーム」の活動の推進に係る文部科学大臣表彰 ～令和7年度受賞団体の照会～

文部科学省では、全ての保護者が安心して家庭教育を行えるよう、保護者の身近な地域における家庭教育支援活動の一層の推進を図るとともに、「家庭教育支援チーム」の優良事例の広報、研究の進展及び認知度の向上に資することを目的に、特色ある優れた活動を行っている「家庭教育支援チーム」を、隔年で表彰しています。

このたび、十日町市家庭教育支援チーム すこやかランド の取組が認められ、令和7年度の文部科学大臣表彰を受賞しました。

## 十日町市家庭教育支援チーム すこやかランド

「すこやかランド」では、様々な子育て情報やポイントを伝え、子育ての楽しさを伝えることを目的とし、20年以上の長きにわたり、保育士・元保育士や子育て経験のあるスタッフが、子育ての不安解消に向けての支援をしています。

生後4ヶ月から1歳くらいまでのお子さんと保護者を対象とし、4月から12月までの9ヶ月間、月1回活動を行っています。

季節ごとのイベントや、専門講師を招いた活動などを開催することで、親子のふれあい方法を遊びなどの体験を通して学ぶことができ、親子のより良い関係性の一助となることを目指しています。

【ねらい】

- ◎親子のふれあいの方法を実践を通して身に付ける
- ◎子育ての喜びや悩みを分かち合える場作りをすすめる

乳幼児期の貴重な時間を親と子が共に過ごし、共に育つ喜びを感じていただきたいと願っています。

### 活動開始年月

平成13(2001)年4月

### チームメンバー

3人(保育士2人、元保育士1人)

### 活動の対象

乳幼児期児童とその保護者

### 活動場所

社会教育施設、公民館施設 ほか

### 活動拠点と範囲

新潟県十日町市 市内全域

人口:46,077人(令和7年11月末現在)

### 連絡機関等

公民館



## ■アピールポイント!!

- \* 親子一緒に、絵本を見ながらリズムに乗って身体を動かすリズム遊びなどを中心とし、季節のイベントや専門講師を招いた活動等を開催することで、親子のふれあい方法を、遊びなどの体験を通して学んでいます。
- \* 親子の出会いの場となっており、お互い会話をしながら親としての自覚や役割を学び、子育ての喜びを実感し、親子の時間をゆっくりとつくる一助となっています。
- \* 親御さん同士の情報交換や交流の場としての仲間づくりの場にもなっており、講師の方々や経験豊かなスタッフの話の聴いたり、会話をしながら、悩み相談や子育ての喜び、楽しみを学べる場となっています。
- \* 歯科衛生士や市保健師などの特別講師を招き、専門的なお話をさせていただくことで、保護者の知識向上に努めています。

## ■その他の活動内容

- ・リズム遊び、手遊び
- ・乳幼児の歯の発達と健康について（歯科衛生士）
- ・乳幼児がかかりやすい感染症（市保健師）
- ・絵本との出会いを大切に（図書館スタッフ）
- ・水遊びお楽しみ会
- ・秋のおでかけ
- ・クリスマスお楽しみ会



## ■参加者の声■

- \* まだ歩けない息子を連れて参加したすこやかランドですが、勇気を出して参加してよかったです。外ではクールだった息子も、すこやかランドで刺激を受けたのか、外での笑顔も増えてきました。出会った皆さんと笑いあったり、悩みを共有したりした時間は、子育て初心者の私にとって、とても貴重なものでした。ありがとうございました。

## ■活動の成果と今後の展望

- \* 参加者の皆さんが、スタッフへ積極的な質問をしていただいたり、参加者同士で悩みを共有し解決の糸口を見つけたりと、子育ての手助けの場になっています。また、参加者が母親だけでなく、父親の参加も増加してきており、親子で楽しんでいる姿が多く見られます。
- \* 少子化や親御さんの早期職場復帰に伴い、参加者が減少してきています。今後は、通常回に新しい試みを行い、専門分野の講師を招く機会を増やすなど、内容を充実させ、参加者増加に繋げていきたいと考えています。

## 体験活動の推進 新潟県立生涯学習推進センター 家庭教育研修会

本研修会の目的は、現代の家庭を取り巻く課題を理解するとともに、家庭教育のサポーターとして必要な知識とスキルを身に付け、地域における家庭教育支援を一層充実させることです。

今年度は、家庭教育に関する理論を学ぶ「ベーシックコース」と、家庭教育講座等における指導法を学ぶ「スキルアップコース」に分けて実施しました。

### ベーシックコース 市町村担当者や家庭教育支援の担い手として必要な理論を学ぶ

#### 【第1回】 新潟県における家庭教育の実際、新潟県の施策、家庭教育支援チームの活動事例

##### 行政説明

新潟県福祉保健部 こども家庭課  
新潟県教育庁 生徒指導課  
新潟県教育庁 生涯学習推進課

##### 事例発表

新潟県燕市 家庭教育支援チーム サークルきらら  
山口県光市 家庭教育支援チーム あさらぶりん

#### 【第2回】 家庭教育の現状と課題、地域における家庭教育支援のあり方

##### 講師

鳴門教育大学大学院 学校教育研究科 准教授 木村 直子 氏

#### 【第3回】 家庭における現代的な課題と対応

##### 講師

聖籠町教育委員会 教育未来課 参事 中島 崇 氏

### スキルアップコース 家庭教育講座等で指導・支援できるような実践的な指導法を学ぶ

#### 【第1回】 家庭教育講座の活動事例

##### 事例発表

新潟県村上市 家庭教育支援チーム with 代表 渡辺 ひろみ 氏  
NPO 法人 ハートフルコミュニケーション 理事 土田 陽子 氏

#### 【第2回】 家庭教育講座のプログラム立案

##### 講師

新潟県村上市 家庭教育支援チーム with 代表 渡辺 ひろみ 氏

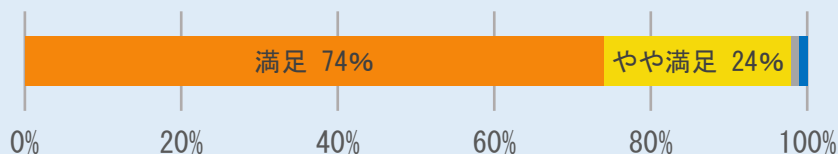
#### 【第3回】 家庭教育講座の模擬実践

##### 講師

新潟県村上市 家庭教育支援チーム with 代表 渡辺 ひろみ 氏

### 【受講者アンケートより】

○ 研修会の満足度 **肯定的評価 98%**



○ 参加者の感想

- ・ こどもたちが抱えている問題を幅広く知ることができた。
- ・ 事例発表から新たなアイデアを得ることができた。
- ・ 講座を立案し、実際に行ってみたことで自信がもてた。
- ・ 日々の支援活動に対してパワーをもらった。
- ・ 研修会を通して刺激を受け、前向きな気持ちになった。



新潟県立生涯学習推進センターでは、家庭教育支援の取組をさらに広げるため、令和8年度も家庭教育研修会を実施いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

## こどもの読書活動の推進

### 新潟県教育庁生涯学習推進課 成人教育係

こどもの読書活動は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身につけていく上で欠くことのできないものです。しかし、今日のこどもたちの読書離れの傾向は、学校段階が進むにつれて顕著になってきています。学校・家庭・地域が一体となって、こどもの読書活動の推進を図っていくことが必要不可欠です。



## こども読書レベルアップ研修会



県では、地域でこども読書活動推進の牽引役となる方を対象に、総合的な知識と実践的な技術の習得及びレベルアップを図り、また、学校での活動を活性化させるため、学校関係者と地域での活動者とが一体となって、関係者のネットワークの構築及び連携強化を図ることをねらいとして、毎年「こども読書レベルアップ研修会」を開催しています。令和7年度は、【学校活用編】をオンラインで、【家庭普及編】を、県立生涯学習推進センターを本会場、県内9会場を副会場として、対面とオンラインの併用で実施しました。

### 【学校活用編】

テーマ：『学校図書館の利用促進』～学校図書館「像」のアップデートからはじめる～

講師：宮澤 優子（みやざわ ゆうこ）氏 〈三重県伊勢市教育委員会教育メディア課〉

★学校図書館の3つの機能「読書センター」「学習センター」「情報センター」のほか、こどもたちとの向き合い方と読書への導き方、アナログとデジタルのメリット・デメリットなど幅広くご講義いただきました。

### 【受講者の声】

- ・読書スキルといった時、これまでイメージしていたのが読解力ばかりだったと気づきました。嗜好の把握や選書力という観点は持ち合わせていなかったもので、勉強になりました。
- ・やる気もわくし、具体的な手立ても見つかるし、知識も手に入る。

### 【家庭普及編】

テーマ：『絵本の力と可能性』

講師：山本 美恵子（やまもと みえこ）氏 〈絵本専門士〉



★読み聞かせの技術や絵本を通した社会の繋がりをご講義いただき、さらに、幅広い世代が興味・関心を持てるような2冊の絵本の読み聞かせを実践していただきました。講演会終了後には、本会場、副会場ごとに意見交換会やこども読書活動報告会など、こどもの読書活動推進に向けて、参加者同士の交流を深めました。

### 【受講者の声】

- ・本の選び方、こどもの見え方・聞こえ方を意識することの大切さを再確認できました。絵本のよみかせは”幸せの記憶”というお話が印象に残りました。
- ・今後の読み聞かせやおはなし会にいかしていきたいと思えます。
- ・これからも、絵本との出会いを楽しんで、少しでもこどもたちに伝えていけたらと思えます。

## 体験活動の推進

# 新潟県少年自然の家 企画事業 「いっしょが楽しい！ ふれあい親子キャンプ」

## 新潟県少年自然の家

本事業は、自然環境を活かした様々な体験活動を通じて、自然体験活動の有用性を感じるきっかけをつくるとともに、家族・グループでの活動を通じた協力しての問題解決力の向上や絆を深める事をねらいとして行いました。

1日目は緊張をほぐすアイスブレイクを行った後、自然あふれる遊歩道でのオリエンテーリング。遊歩道の地図を見ながら目的のポストを探していきつつ、そこで見つかる様々な草花やどんぐりをたくさん見つけました。家族・グループごとでの活動でしたが、「あっちに〇〇があったよ！」や「ここにこんなどんぐりがあるよ！」など、初めて会った子どもたち同士でもコミュニケーションを取りながら活動しており、アイスブレイクでの効果を感じるとともに、参加者同士での良い交流が見られました。

また夜は、たき火台で火をおこしながらの星空観察。秋の透き通った夜空にはきれいに輝く星々が見られました。また、寒空の下、たき火にあたりながらココアを飲んだり、マシュマロを炙ってできるスモアを食べたりしながら、家族・グループごとにのんびり過ごす時間。日中の活動で感じたことを話したり、普段はおうちの中で話せないお話をしたりと、それぞれがゆったりとした時間の中で会話を楽しむ、そんな充実した時間となりました。

2日目には、杉の板を火で炙ったり、思い思いの絵を書いたりして自分だけの作品を作る焼杉板体験。昨日の夜に行った火起こしを思い出しながら、また参加者同士でも交流しながら、自分たちで火をおこし、それぞれに杉板を炙りながら、火加減の調整をしたり、その変化を楽しんだりしました。色付けでは、参加者ごとに自由な発想でカラフルな模様やイラストなど、想像力を活かした素敵な作品が出来上がりました。

いずれの参加者も初めての体験だらけで、終始驚きや発見がある充実した2日間となったようでした。特に火を扱う活動では、漠然と火を怖がっていた参加者も自分で火をおこしたり、火を維持したりする中で、薪の色や形の変化に気づいたり、火の温かみを感じたり、道具として活用できることを知ったりと、正しい知識と技術が身に付き、火の有用性や危険性をしっかりと理解することができていました。

子どもだけでなく親御さんも「いっしょに」体験することで、子どもの成長を間近で感じたり、知らなかった長所が見つかったりと、充実した体験活動の機会とすることができたと感じます。



### 【参加者の声】

- ・とても楽しい2日間でした。  
子どもにたくさんの経験をさせていただきありがとうございました。
- ・火を使った内容で良い経験を子どもと一緒にできました。
- ・また子どもと泊まれる事業に参加したいです。

学校・家庭・地域に役立つ  
家庭教育支援  
ガイドブック

家庭の教育力 UP 地域の教育力 UP



# 家庭教育支援ガイドブックを改訂しました。

家庭教育の担い手である保護者の学びを応援するため、教育委員会では、家庭で大切にしてほしいことをまとめた「家庭教育支援ガイドブック」を作成しています。学校や社会教育施設等での家庭教育講座開催をはじめとする家庭教育支援の中で、家庭への情報提供に役立てていただくことを目指しています。もちろん保護者の方、これから親になる方も、子育てのヒントとしてぜひご活用ください。



リーフレットは、新潟県教育委員会のホームページから閲覧・印刷できます。本ガイドブックには家庭で大切にほしい、15のテーマに関して保護者向け情報をイラスト入りで掲載しています。

「家庭教育支援ガイドブック」

## 令和8年度 県教育委員会主催研修会のご案内

新潟県教育委員会では、学校・家庭・地域の連携を促進するため、各種研修会を開催しています。

### ◆家庭教育研修会◆ <家庭教育支援関係者向け> (主管:県立生涯学習推進センター)

現代の家庭を取り巻く課題を理解するとともに、家庭教育のサポーターとして必要な知識と技能を身に付け、地域の家庭教育支援の充実を図ることを目的とした研修会です。

研修会コース	開催期日 (いずれも午後)	研修形態 (会場)
ベーシックコース	①5/12 (火) ②8/27 (木) ③10/20 (火)	オンライン型
スキルアップコース	①5/20 (水) ②6/30 (火) ③9/25 (金)	ハイブリッド型 (県立生涯学習推進センター)

### ◆地域学校協働活動研修会◆ <地域学校協働活動関係者向け> (主管:県立生涯学習推進センター)

教育支援活動に関わるスタッフやボランティア、行政職員に対し、学校・家庭・地域の連携・協働を推進するために必要な資質や能力を養うとともに、人材の確保を目指す研修会です。

研修会コース	開催期日 (いずれも午後)	研修形態 (会場)
ベーシックコース	①6/18 (木) ②7/28 (火)	オンライン型
スキルアップコース	①9/29 (火) ②10/29 (木)	ハイブリッド型 (県立生涯学習推進センター)

### ◆地域と学校の連携・協働推進研修会◆ <学校運営協議会関係者・地域学校協働活動関係者向け>

(主管:生涯学習推進課)

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に関する有効な事例や講演を通じて、取組のさらなる拡大と充実を図ります。

開催期日	研修形態
7/28 (火) 午後	オンライン型



※地域学校協働活動研修会の2回目と兼ねた研修会です。



本通信についての  
問い合わせ先

新潟県教育庁生涯学習推進課  
〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1  
TEL 025-280-5617